

農山漁村活性化プロジェクト支援交付金交付対象事業別概要

計画主体名	計画期間
うさし (代表)大分県宇佐市 大分県	平成26年度～平成28年度

<連絡先>

担当課	電話番号	FAX番号	メールアドレス
大分県宇佐市農政課	0978-32-1111 内線436	0978-32-2331	n-sinkou08@city.usa.oita.jp
大分県農林水産部農山漁村・担い手支援課	097-506-3582	097-506-1759	a15130@pref.oita.lg.jp

I 事業活用活性化計画目標

事業活用活性化計画目標	増加率等	増加率等の算出																																										
定住人口の確保	0.15%	計画区域における定住人口の確保(ポイント) ※計画期間内の転出入割合－計画期間前の転出入割合 $90.11\% - 89.96\% = 0.15\text{ポイント}$																																										
事業活用活性化計画目標の設定根拠																																												
<p>平成23～25年度(H26年2～3月は見込)の3年間の転出入状況は、転出5,308人に対して転入4,775人であり、転出入は533人減少し、その割合は89.96%となっている。就農研修施設において、今後は毎年2家族を就農、家族4名ずつを転入させ定住人口を確保する予定である。よって、転出5,308人、転入4,783人で転出入割合は90.11%を予定している。</p> <p><small>かつ、3年間の研修を経て定住したため、定住人口は計画期間中では0名の増減となる。</small></p> <p style="text-align: right;">単位:人</p> <table border="1" data-bbox="472 727 1503 954"> <thead> <tr> <th>年数</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25(見込)</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>転入</td> <td>1,591</td> <td>1,589</td> <td>1,595</td> <td></td> <td></td> <td>8名増</td> </tr> <tr> <td>計画前後転入3年間合計</td> <td colspan="3">4,775</td> <td colspan="3">4,783</td> </tr> <tr> <td>転出</td> <td>1,636</td> <td>1,867</td> <td>1,805</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計画前後転出3年間合計</td> <td colspan="3">5,308</td> <td colspan="3">5,308</td> </tr> <tr> <td>増加率(転入/転出)</td> <td colspan="3">89.96%</td> <td colspan="3">90.11%</td> </tr> </tbody> </table>			年数	H23	H24	H25(見込)	H26	H27	H28	転入	1,591	1,589	1,595			8名増	計画前後転入3年間合計	4,775			4,783			転出	1,636	1,867	1,805				計画前後転出3年間合計	5,308			5,308			増加率(転入/転出)	89.96%			90.11%		
年数	H23	H24	H25(見込)	H26	H27	H28																																						
転入	1,591	1,589	1,595			8名増																																						
計画前後転入3年間合計	4,775			4,783																																								
転出	1,636	1,867	1,805																																									
計画前後転出3年間合計	5,308			5,308																																								
増加率(転入/転出)	89.96%			90.11%																																								
事業活用活性化計画目標	増加率等	増加率等の算出																																										
事業活用活性化計画目標の設定根拠																																												

II 活性化計画の目標及び事業活用活性化計画目標と交付対象事業の関連性

事業メニュー名	地区名	事業内容	事業規模等	実施期間	事業実施主体	全体事業費 (千円)	交付金要望額 (千円)	交付額 算定交付率	交付限度額 (千円)	
新規就農者技術習得管理施設	宇佐	実践研修用施設新設	標準型単棟ハウス 間口6.0m * 44.5m * 11棟 標準型単棟ハウス 間口6.0m * 28.0m * 1棟 標準型単棟ハウス 間口6.0m * 23.0m * 1棟	平成26年度	大分県農業協同組合	33,430	16,715	1/2	16,715	
		研修用機械	トラクター(20ps) 管理機 人力播種機(2条) マニアスプレッダ スーパーミニローダ アーム脱着キット アルミキャリアー動噴	1台 1台 1台 1台 1台 1台 1台	平成26年度	大分県農業協同組合	4,946	2,473	1/2	2,473
		農業倉庫新設	片屋根型 6.0m * 7.0m * 1棟	平成26年度	大分県農業協同組合	2,070	1,035	1/2	1,035	
		集荷調整施設新設	プレハブガレージ 5.0m * 7.0m * 1棟	平成26年度	大分県農業協同組合	7,890	3,945	1/2	3,945	
合 計						48,336	24,168		24,168	

活性化計画の目標及び事業活用活性化計画目標との関連性

活性化計画及び事業活性化計画の目標である他地域からの新規就農者の受け入れを推進するためには、研修から定住に至るまでの過程が円滑であることが重要である。

本事業は、研修ファームでの栽培技術、管理及び経営感覚の取得等の実践指導を行い新規就農者を育成するものである。研修終了後は、市内に転住し、就農定住者を確保することにより、農村の活性化につながる。さらに、宇佐市の「味ーねぎ」は、ブランドとして高い評価を受けており、将来にわたってのブランドの維持、拡大が図られる。

Ⅲ 他の施策との連携に関する事項

(交付対象事業別概要)

連携する施策名	事業メニュー名	地区名	連携する施策と交付対象事業の関連性等
			<div data-bbox="840 309 1267 384" style="background-color: #cccccc; padding: 10px; display: inline-block;"> 該当なし </div>

- 【記入要領】
- ①交付対象となる事業のうち、実施要綱第11条に掲げる施策と連携して実施する事業にあつては、連携施策名、連携施策の内容及び交付対象事業との関連性について記載すること。
 - ②連携する施策名には、実施要綱第11条に掲げる施策名を記載すること。
 - ③事業メニューには、実施要領の別表1の事業メニュー名を記載すること。
 - ④地区名には、事業の実施地区名を記入すること。
 - ⑤必要であれば適宜欄の拡大、行の追加をすること。

